

当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さん・ご家族様へ  
研究へのご協力をお願い

当院では心房細動カテーテルアブレーション治療を受けた方の術中のデータをまとめて将来の不整脈の診断・治療に役立てるための検討をおこなっています。下記の研究のための新たな検査などは行ってません。この研究の対象者にあたる方で、ご質問がある場合や研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

【対象となる方】

2020年1月1日以降に、当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた方

【研究課題名】

右心房-左心房間の電氣的興奮伝播様式に関する検討

【研究の意義・目的】

右心房と左心房を解剖学的につなぐ構造物の中に、心外膜側をつなぐ構造物の存在が報告されています。心房細動カテーテル治療の際に、これらの伝導を通電することで治療成功が完成することがしばしば経験されますので、これらを同定することは重要と考えられます。心房細動治療際に必ず左心房内マッピングを行います。この際のデータを詳細に解析し興奮伝播様式の検討を行います。本研究の成果は、将来の不整脈の診断・治療に役立つだけでなく、テーラーメイド医療（個別的化医療）の実現化を推進することに繋がることが期待されます。

【研究に用いる診療情報】

心房内マッピングの電位情報ならびに 3D マッピングデータ

【診療情報の提供】

上記の診療情報を外部に情報提供することはありません。

【研究期間】倫理委員会承認後より 2024 年 3 月 31 日（予定）

【研究の実施体制】

●研究代表者 岩国医療センター 循環器内科 和田匡史

【個人情報の取り扱い】

あなたの情報を提供する際は、匿名化処理を行い、個人情報が外部に漏れないように厳重に管理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用

されます。

【当院の問合せ窓口】

本研究に関する質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

岩国医療センター 循環器内科 医長 和田匡史

住所：〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1-1-1 岩国医療センター

連絡先：0827-34-1000